

いちのみやの 社会福祉

2008

No.11
10月号

発行 社会福祉法人 一宮市社会福祉協議会

福祉のまちづくり



障害者とボランティアのふれあいバスツアー「蘇洞門めぐり」

もくじ

- ・平成19年度 事業報告…………… 2
- ・平成19年度 決算報告…………… 3
- ・平成20年度 会員加入状況・善意のご寄付…4
- ・赤い羽根共同募金にご協力を…………… 5
- ・おもちゃ図書館・心配ごと相談…………… 6
- ・ボランティア養成講座
家族介護者リフレッシュ事業のご案内…… 7
- ・ボランティア体験学習事業報告
障害者スポーツ大会…………… 8・9
- ・催しもの案内…………… 10
- ・ヘルパーだより
障害者自立支援協議会…………… 11
- ・ボランティア編集委員コーナー…………… 12・13
- ・第20回福祉とボランティア活動展… 14～16

平成19年度 主な事業報告

ふれあいのまちづくり推進事業

○会員会費等を財源として、支会組織の充実強化並びに地域福祉事業を推進しました。

ボランティアセンター活動事業

○地域住民の社会奉仕に関する理解と関心を深め、ボランティア活動の育成援助と必要な連絡調整を密にし、社会福祉の増進を図るため、ボランティアセンター事業を推進しました。

・登録者数 本部 222グループ(10,348名) 個人 163名
尾西支部 33グループ(765名) 個人 114名
木曾川支部 36グループ(726名) 個人 36名

・市民啓発事業として、福祉フェスティバル「みんなと一緒に“福祉とボランティア活動展”」を「第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや西尾張ブロックフェスティバル」と同時開催しました。延べ5,000名参加。

共同募金配分金事業

- 老人福祉活動事業 100歳以上の高齢者へ長寿祝いを贈り、敬老の日等行事に協力し、助成をしました。
- 障害児・者福祉活動事業 各障害児・者団体の行事等に協力し、助成をしました。
- 児童・青少年福祉活動事業 福祉実践教室の開催、児童・青少年福祉活動に協力し、助成をしました。
- 母子・父子福祉活動事業 母子育成事業等に協力し、助成をしました。
- 福祉育成・援助活動事業 低所得者階層への援助及び広報紙を発行し、市民福祉啓発に努めました。
- ボランティア活動育成事業 ボランティアの地区活動推進及び登録ボランティアグループに助成をしました。
- 歳末たすけあい配分金事業 ひとり暮らし老人へ慰問を行い激励しました。

居宅介護等事業

○訪問介護員が介護保険法及び障害者自立支援法に基づく、居宅介護サービスの提供及び一宮市から受託した介護等事業を実施しました。

・サービス提供回数 (延べ回数)

	本 部	尾西支部	木曾川支部
指定訪問介護事業(介護保険事業)	42,937回	16,704回	16,033回
指定居宅介護事業(障害福祉サービス事業)	12,118回	2,395回	5,813回
難病ホームヘルパー派遣等事業	157回	-	-
軽度生活支援事業	5,344回	916回	298回

居宅介護支援事業

○介護支援専門員が介護保険法に基づく適正な居宅介護支援を行いました。(延べ件数)

	本 部	尾西支部	木曾川支部
介護認定調査	262件	163件	137件
ケアプラン作成	2,507件	1,503件	1,377件
介護予防ケアプラン作成	571件	341件	193件

地域福祉サービス利用援助事業

○自らの判断で適切な福祉サービスを受けることが困難な認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等が地域で自立した生活が送れるように福祉サービスの利用援助を行いました。

地域福祉サービスセンター事業

○在宅の要介護者及びその家族等を対象に、福祉に関する相談に応じ、適切な福祉サービスが提供されるよう総合的な連絡・調整を行い援助しました。

基金運営事業

○基金の趣意啓蒙を行い基金の造成に努め、その利息及び寄付金にて、歳末慰問援助事業を実施しました。

平成19年度一宮市社会福祉協議会一般会計決算報告

一宮市社会福祉協議会では、去る5月29日（木）に理事会、評議員会を開催し、平成19年度事業報告及び決算について認定、承認を受けました。

地域福祉の推進と在宅福祉サービスの充実を基本方針として実施することができました。ここに市民の皆様、関係各位のご協力を厚くお礼申し上げますとともに、決算報告をいたします。

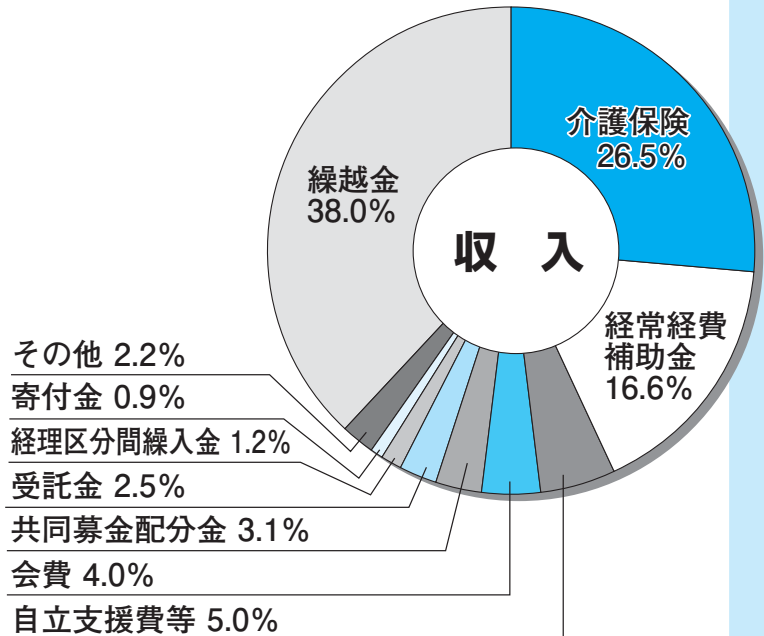
なお、詳細につきましては本部事務所で閲覧できます。

収入決算額 1,238,266,867円

収 入

(単位：円)

介 護 保 険	328,676,091
経 常 経 費 補 助 金	205,405,127
自 立 支 援 費 等	61,886,694
会 費	49,937,420
共 同 募 金 配 分 金	38,676,091
受 託 金	31,127,354
経 理 区 分 間 繰 入 金	14,689,910
寄 付 金	11,568,810
そ の 他	27,015,687
繰 越 金	469,283,683
合 計	1,238,266,867

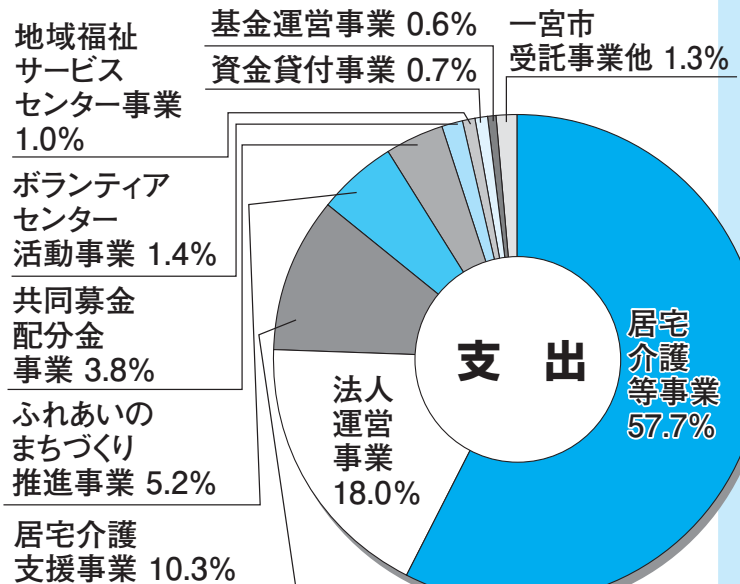


支出決算額 1,064,235,145円

支 出

(単位：円)

居 宅 介 護 等 事 業	614,095,697
法 人 運 営 事 業	191,384,376
居 宅 介 護 支 援 事 業	109,548,844
ふれあいのまちづくり推進事業	55,610,820
共同募金配分金事業	40,532,015
ボランティアセンター活動事業	14,410,955
地域福祉サービスセンター事業	10,772,491
資 金 貸 付 事 業	7,423,047
基 金 運 営 事 業	6,188,788
一宮市受託事業他	14,268,112
合 計	1,064,235,145



平成20年度一宮市社会福祉協議会会員加入状況

(平成20年7月31日現在)

社会福祉協議会会員にご加入いただきありがとうございます

今年度も社会福祉協議会への会員加入をお願いしましたところ、市民の皆様方に多数のご理解とご協力を得ることができました。ご加入くださった方々、また加入促進にご協力いただいた方々に心からお礼申し上げます。皆様方から頂いた会費は、高齢者・障害者・子育て・母子父子・地域福祉など社会福祉事業推進のために活用させていただいております。

なお会員加入につきましては、平成21年3月31日まで受付けておりますので、未加入の方におかれましては、社会福祉協議会の諸事業にご理解いただき、ご加入くださいますようお願いいたします。

一般会員：1口 500円

法人会員：1口 1,000円

支会名	会員数	金額(円)	会員数	金額(円)	会員数計	金額計(円)
宮西	2,803	1,712,400	0	0	2,803	1,712,400
貴船	3,193	1,584,000	2	51,000	3,195	1,635,000
神山	2,804	1,316,520	77	422,400	2,881	1,738,920
大志	1,941	952,500	82	656,000	2,023	1,608,500
向山	2,427	1,213,500	75	213,500	2,502	1,427,000
富士	4,082	2,041,000	0	0	4,082	2,041,000
葉栗	4,653	2,326,500	0	0	4,653	2,326,500
西成	10,233	5,116,900	0	0	10,233	5,116,900
丹陽	8,737	4,368,500	0	0	8,737	4,368,500
浅井	5,996	2,998,000	0	0	5,996	2,998,000
北方	3,120	1,560,000	0	0	3,120	1,560,000
大和	9,116	4,558,330	0	0	9,116	4,558,330
今伊勢	6,840	3,420,000	0	0	6,840	3,420,000
奥	3,966	1,983,000	0	0	3,966	1,983,000
萩原	4,388	2,194,400	0	0	4,388	2,194,400
千秋	5,389	2,694,500	0	0	5,389	2,694,500
起	※ 1,012	※ 513,500	0	0	1,012	513,500
小信中島	※ 2,914	※ 1,457,500	0	0	2,914	1,457,500
三条	※ 3,460	※ 1,835,000	0	0	3,460	1,835,000
大徳	※ 2,889	※ 1,448,100	0	0	2,889	1,448,100
朝日	※ 3,812	※ 1,918,500	0	0	3,812	1,918,500
開明	※ 2,255	※ 1,152,000	0	0	2,255	1,152,000
木曾川町	6,420	3,210,100	182	182,000	6,602	3,392,100
計	102,450	51,574,750	418	1,524,900	102,868	53,099,650

表中の※は一般会員の中に法人分も含まれています。

善意のご寄付ありがとうございました

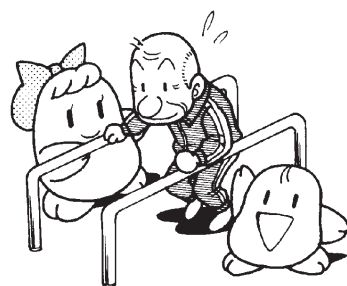
平成20年4月1日～7月31日

(敬称略・順不同)

奥グラウンドゴルフクラブ	エス・ピー建材(有)(4回)
寺澤賢治	ダイセーエクスプレスシステム(株)
開明小学校1・2年生	匿名 16件

合計 1,662,384円

赤い羽根共同募金にご協力を



10月1日～12月31日

平成20年度
一宮市共同募金委員会目標額

45,570,000円

共同募金

Q&A

Q1 共同募金で集まった 寄付金はどこに 使われるのですか？

民間の社会福祉団体や施設、ボランティア団体などに配分され、お年寄りや障害のある方、子どもたちのために役立てられます。

Q2 赤い羽根がなぜ 共同募金に使われる のですか？

赤い羽根は、共同募金のシンボルです。共同募金発祥のアメリカにならい、昭和23年から寄付済証として使用されています。

○街頭募金の実施

- ・日程 10月1日(水)・5日(日)
- ・場所 JR尾張一宮駅、名鉄一宮駅、ショッピングセンターなど



○赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入選作品 の展示

- ・日程 10月18日(土) 午後1時～4時
19日(日) 午前10時～
午後3時30分
- ・場所 一宮スポーツ文化センター 1階
※第20回 福祉とボランティア活動展会場



今年も皆様のご協力をお願いします。



一宮市共同募金委員会

おもちゃ図書館へ遊びに来てね!

子どもは遊びの中から多くのことを学びます。そして「おもちゃ」は遊びを豊かにする道具です。子どもにおもちゃをたくさん用意して、気に入ったおもちゃを選んで遊ぶ機会を提供するところが「おもちゃ図書館」です。子どもは、おもちゃの素晴らしさや遊びの楽しさを経験することにより、さまざまな可能性をひきだします。

保護者の方にとっても、情報を交換したり、友人をつくったりと、心を開き肩の力をぬいて語りあえる場でもあります。

館内は子どもが大好きなボランティアの皆さんによって運営されており、温かく迎えてもらえますよ。

ぜひ、親子で遊びに来てください。

おもちゃ図書館は、2館ありますので気軽にご利用ください。

利用できる方 小学校入学前のすべての子ども（保護者同伴）

利用料 無料



《おもちゃの城》



開館日時 毎週火・水・金曜日
毎月第2・第4土曜日
(障害児対象)
いずれも午前10時～午後2時

場 所 一宮市浅井町前野字西敷34
(ふれあいセンターめぐみ内)
TEL52-0801

《なかよし》

開館日時 毎週月・木・金曜日
毎月第1・第3土曜日
(障害児対象)
いずれも午前10時～午後2時

場 所 一宮市丹陽町重吉字北屋敷380
(ふれあいセンターなごみ内)
TEL76-1260
今年3周年をむかえました。(^^)

* 祝日および年末年始は休館です。

* おもちゃ図書館では、運営ボランティアを募集しています。

* 問合せは社会福祉協議会TEL24-2940又は、各おもちゃ図書館へお尋ねください。

悩みごと・困りごとは

無料

心配ごと相談所へ

「心配ごと相談」は民生児童委員が、「法律相談」は弁護士が相談にあたります。

心配ごとをもつ人なら誰でも、どんな問題でも相談ができ、相談内容等についてはすべて秘密ですので、お気軽にお出かけください。

	日 時	会 場	
心配ごと相談	毎週火・金曜日 午後1時～4時 (第1・第3火曜日除く)	祝日の場合は休み 思いやり会館 3階 TEL72-5052	
	毎週水曜日 午後1時～3時		尾西庁舎 東館4階 TEL63-4800
	毎週水曜日 午後1時～3時		高齢者生きがいセンター TEL87-2000
法律相談	毎月第1・第3火曜日 午後1時～4時 事前に予約必要 TEL73-4363	祝日の場合は翌週 思いやり会館 3階 TEL72-5052	
	毎月第2・第4水曜日午後1時～4時 事前に予約必要 TEL61-5511		尾西庁舎 東館4階 TEL61-5511

参加者を募集

障害者スポーツサポート ボランティア養成講座



回	月 日	時 間	場 所	内 容
1	10月30日(木)	午後1時30分 ～4時	木曾川支部 (高齢者生きがいセンター)	開講式 「障害者福祉概論」
2	11月 6日(木)	午後1時30分 ～4時	木曾川体育館	「ボッチャ体験実習」
3	11月13日(木)	午後1時30分 ～4時	木曾川体育館	「カローリング体験実習」
4	11月20日(木)	午後1時30分 ～4時30分	木曾川支部 (高齢者生きがいセンター)	「普通救命講習」～心肺蘇生法・AED・傷 と止血・包帯など～
5	11月27日(木)	午後1時30分 ～4時	木曾川支部 (高齢者生きがいセンター)	「障害者スポーツとボランティア活動につ いて」閉講式

対 象：市内在住・在勤で障害者スポーツに関心のある方
 受 講 料：無料
 定 員：10名（先着順）
 申 込 み：10月6日（月）午前9時から木曾川支部（TEL87-2000）へ

家族介護者リフレッシュ事業

回	月 日	時 間	場 所	内 容
1	10月30日(木)	午前9時30分 ～午後4時	かんぼの宿羽島 (岐阜県)	日帰りバスツアー

対 象：市内在住の方で「介護保険法」において
 「要支援1・2、要介護1～5」
 と認定された方を在宅で介護されている方
 参 加 費：500円
 集合・解散：一宮駅南高架下
 定 員：20名（先着順）
 申 込 み：10月6日（月）午前9時から本部（TEL24-2940）へ



里親ボランティアを募集!!

一宮市社会福祉協議会では、児童養護施設の入所児童が心身ともに穏やかに成長するための一環として、児童に一般家庭での生活体験をしてみらおうと「里親ボランティア事業」を実施しています。

この事業は、1週間程度里親さんとして施設の児童を預かっていただき、児童に家庭の温かさを体験してもらうものです。

実施期間は、5月のゴールデンウィーク、お盆、年末年始の年3回です。

ボランティアとしてご協力いただける方は、本部（TEL24-2940）までご連絡ください。



ひと夏の思い出...

この夏、市内の中学生・高校生が福祉施設でのボランティア体験に参加しました。

連日の猛暑の中、汗びっしょりになっての作業の手伝いや、お年寄りや障害者とのふれあいを通じて、新たな発見、感動が生まれました。

出 会 い
ふ れ あ い
ボランティ
ア 体 験!



タオルの梱包（いずみ福祉園）



リサイクル作業（コスモス）



毛糸の包装（いずみ第2作業所）



防災ボランティア講座（普通救命講習）



お話し相手（ウエルコートみづほ）



体験歩行（盲導犬訓練センター）

障害者スポーツ大会を開催しました

7月6日（日）に一宮市木曾川体育館において、平成20年度一宮市障害者スポーツ大会を開催しました。

一宮市身体障害者福祉団体連合会会員やそのご家族、障害者施設のみなさん、ボランティア、木曾川西小学校5年生児童など、大勢の方が集まり、大玉リレーや玉入れなど、いろいろな競技で大変盛り上がりしました。

また、競技終了後はCOCO壺番屋さんから、カレーが提供されました。競技の疲れも吹き飛び、笑顔があふれていました。

大会運営にあたっては、多くのボランティアさんにご協力いただきましてありがとうございました。

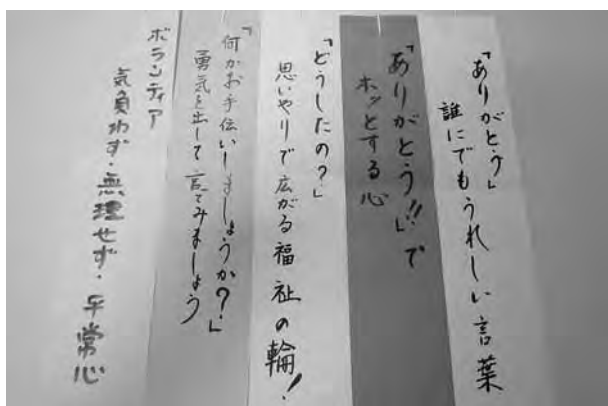


みんなの願いを短冊に…

天にとどけ!!

「どうしたの？思いやりで広がる福祉の輪」・「思いやりみんなで咲かそう福祉の芽」など「福祉への願い」を障害者、ボランティア、小・中・高校の児童生徒など多くの方に、自由に短冊へ書いてもらいました。

多くのボランティアさんに折り紙などで飾りを作ってもらい、笹につけていただきました。短冊でいっぱいになった笹は、尾西庁舎の玄関、社会福祉協議会尾西支部のロビー、尾西図書館のロビーに設置し、多くの市民の方に福祉の啓発をしました。



催しもののご案内

『きそがわボランティア フェスティバル2008』

～コムネクス
みづほ文化祭と同時開催～

と き：11月1日（土）午前10時～午後2時
ところ：一宮市高齢者生きがいセンター
（一宮市木曾川町黒田字西沼51）
主 催：一宮市木曾川ボランティア連絡協議会
（14団体）
内 容：ボランティアグループの活動体験や高
齢者擬似体験、ミニ公演開催（和太
鼓・オカリナ・マジック・大正琴）手
作り品福祉バザー、介護用品展示コー
ナー、ふち喫茶、食生活改善協議会す
いとんコーナー、CoCo壱番屋カレー
販売、バルーンアート、お手玉づくり
体験、先着入場者150人に粗品進呈
（ちらしに掲載の粗品引換券が必要）
など

『かしの木 フェスティバル』

～つなごう てとて
ひろげよう みんなのわ～

と き：11月3日（祝）午前10時～午後2時
ところ：富田山ひろば（尾西グリーンプラザ北）
主 催：樫の木福祉会、かしの木の会
内 容：・ボランティア活動展示・体験コーナー
・各種団体等のステージ
・模擬店コーナー
（おにぎり、豚汁、ジュースなど）
・手芸品・近隣社会福祉施設バザー
・フリーマーケット



「福祉のつどい」

と き：11月9日（日）午前10時～午後2時
ところ：尾西商工会館、駐車場
一宮市小信中島字川南36
主 催：一宮市尾西ボランティア連絡会
後 援：一宮市社会福祉協議会・中日新聞社 他
内 容：・ボランティア活動紹介コーナー
・福祉体験コーナー
・模擬店コーナー
（みたらし、ぜんざい、フランクフルトなど）
・ボランティアグループによる演芸



第19回「コスモス祭り」

と き：11月23日（日）午前10時～午後2時30分
ところ：彦田公園（花池4丁目）
主 催：社会福祉法人 コスモス福祉会
第19回 コスモス祭り実行委員会
内 容：・授産施設製品の販売
・模擬店
・リサイクルバザー
・ステージ企画
・ゲーム企画 など
※ ボランティアも募集中です。
問合せ：コスモス福祉会 あおぞら
秋岡
TEL 77-7137



ヘルパーだより

スポーツの秋！体を動かすことによりお腹が減り、食事がおいしく感じられませんか？
 高齢になると、自分の歯が少なくなったり、だ液の分泌が減って食べにくくなったり、誤嚥を起こしたり物を飲み込む力が衰えたりして、栄養が十分に摂れなくなったりします。これらを防ぎ食事をおいしく感じるためにも、顔や口の周りの筋肉を動かすストレッチ運動をしてみましょう。
 声に出して言ってみてください。



その1 『あっ・ぷっ・ぷ』

- あっ……………大きく口を開けて
- ぷっ……………口をすぼめて頬を膨らます
- ぷ……………右と左、交互に頬を動かす（ブクブクするように）

その2 食事の前の『アンパンマン・ポリバケツ』

くちびるに力を入れて、大きく口を開けてハッキリと声に出して言ってみましょう！！
 あ行・ま行・ら行・ば行等の言葉の言うと効果的です。

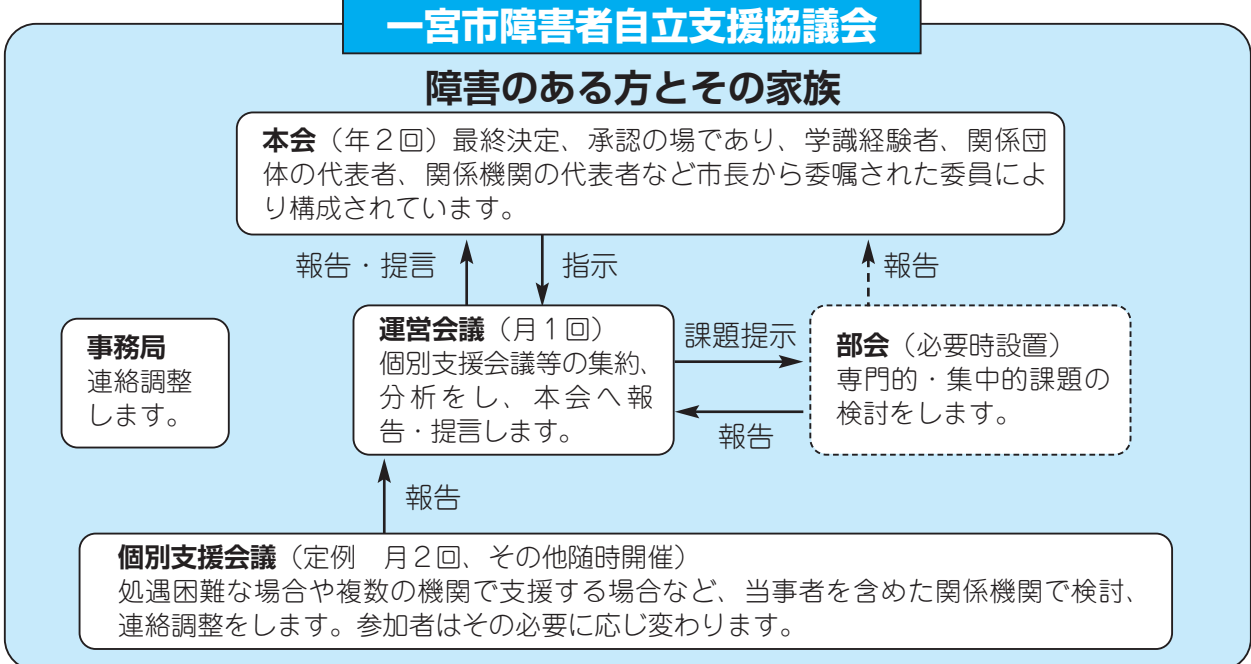


一宮市障害者自立支援協議会を設立

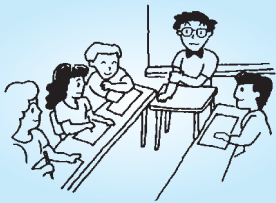
一宮市では平成20年3月に「一宮市障害者自立支援協議会」を設立しました。同協議会は、障害のある方が地域で安心して生活できるようにするため、福祉・保健・医療・教育・労働などの各分野におけるサービスや機能を総合的に調整、推進する場です。

<一宮市障害者自立支援協議会で行うこと>

- 1 処遇困難ケースなどについての具体的な処遇方針の策定や関係機関へのサービス提供の要請を行います。
- 2 一宮市障害者基本計画及び一宮市障害福祉計画の進捗状況の確認を行います。
- 3 サービス提供後の評価と新たなサービスメニューや施策を検討し、関係機関に対して要望・提言などを行います。



<事務局> 一宮市役所 福祉課 障害福祉グループ
 電話 28-9134
 FAX 73-9124



編集ボランティアのページ

●担当編集ボランティア／森 勝己、築城基裕、岩下茂子、石井恵子、堀部 麗

15周年記念フェスティバル

まごころふれあいまつり

日時 平成20年11月2日(日)
10時～15時(雨天決行)

テーマ 「いつでも夢を」

場所 まごころふれあい広場及び九品地公園

★リサイクルバザー・模擬店・楽しい
アトラクション・イベントを開催します！



～NPOの活動を続けて15年～「一宮まごころ」の活動

共に生きる暮らしをめざし、在宅福祉サービスをこの地域で発足して15年。利用される方、協力してくださる方、援助をしていただける方のご支援のおかげで活動をつげてくることができました。これからも「安心の窓口」として継続できるよう、活動してまいります。

- ◆ 在宅支援…家事・介護の支援
- ◆ ミニデイサービス…毎週火曜
- ◆ 移動サービス…通院等の移動支援
- ◆ ふれあいサロン…毎週木曜
- ◆ レスパイトサービス…障がい児の一時預かり
- ◆ ふれあい広場…毎週月・金曜
- ★ミニデイサービス・ふれあいサロンのボランティアさんを募集しています！

問合せ：NPO法人一宮まごころ
一宮市文京1-4-6 TEL73-8707

ボランティア養成講座に参加して…

先日、本誌の「ボランティア養成講座」に初めて参加してみました。いろいろな講座の中から選んだのは「傾聴ボランティア講座」です。

傾聴ボランティアとは、日頃話をする機会が少なく、悩みなどを一人で抱える高齢者などの気持ちになって「話を聴く」ことに重点を置いたボランティア活動です。カウンセラーではないので悩みや相談の解決はできませんが、話をすることで少しでも元気になってもらうことが目的の「お話し相手」です。話を聞いてもらうだけで気持ちが楽になることってありませんか？ 一般にはまだあまり認知されていない傾聴ですが、高齢化の時代にはますます必要になると言われています。

講座の内容は、「話し相手をよりよく理解するための知識とコミュニケーション技術を学ぶ」ことです。同じ文章でも、読む人によって捉え方や感じ方に違いがあることを実感しました。実際に話を聴くときに、話し手が本当に聞いてほしいこと、訴えたいことをしっかり捉えるのはとても難しそうです。

「話を聴く」だけならそんなに難しくないだろうという気持ちで参加しましたが、日常会話のように自分の意見や気持ちを述べることなく、相手の気持ちを察してひたすら「話を聴く」ことの難しさを痛感しました。

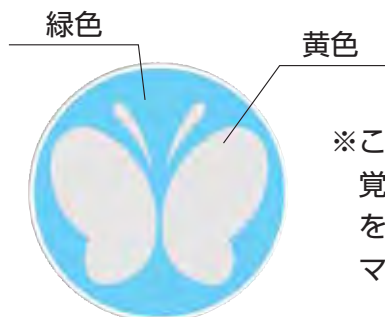
今回、いろいろな世代の方々たくさんお話をする機会をいただき、ドキドキの初回から4回までの講座はとても楽しくて、あっという間でした。ボランティアに限らず、「人の話を聴く」という意味でもとても勉強になった講座でした。



平成20年6月1日より

— 重度聴覚障害者も
自動車運転可能に —

今まで重度の聴覚障害者は運転免許が取得できませんでしたが、6月1日より改正道路法で取得できるようになりました。初心者マーク同様に見えやすい所に張り、ほかのドライバーに注意を促すために、このマークが作成されました。



※このマークは聴覚の「チョウ」をイメージしたマークです。

「秋の大バザー」に参加してみませんか!

日時：10月18日（土）
19日（日）
10時～14時（両日とも）
場所：木曾川庁舎
（旧木曾川町役場）駐車場
内容：福祉バザー
作業所で働く仲間の製品販売
各種模擬店（みたらし・やきそば）
手作りのお菓子、コーヒー、
手芸品など
主催：社会福祉法人、きそがわ福祉会
きそがわ作業所

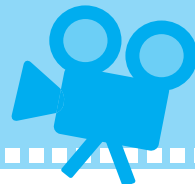


楽しい事いっぱい一緒に楽しみませんか

The Cinema Review of Welfare ～映画で“ふくし”を想う時間（とき）～ VOL5

今回紹介する映画は、「半落ち」

【2004年
日本映画】



あなたは毎日、何を糧にして生きていますか？

「私は妻を自宅で首を絞めて殺しました」と自首してきたのは、現職 警察官の梶総一郎（寺尾聡）だった。梶の妻 啓子（原田美枝子）は7年前最愛の息子、俊哉を急性骨髄性白血病で亡くした後、半年前からアルツハイマー病を患っていたが、梶の献身的な介護のもとで寄り添うように仲むつまじく生きていたのだが…。県警捜査一課の指導官、志木和正（柴田恭平）の取調べのもと梶は事件の動機、経緯について正直に話し、「半落ち」で終わるかに見えたが、一方で妻絞殺から自首するまでの「空白の2日間」についての証言を拒否する梶の姿があり、この状況に志木のみならず県警幹部すべてが困惑していた。

現役警部の殺人という事件が、県警自体の権威と、そこに付随する警察官の信用すべてが落とされる状況であった。梶は「空白の2日間」に何を考え何をしていたのか？

その謎を解くために、警察、検察、マスコミ、弁護士などが必死になって事件解明にむけて捜査をしていく。そこには急性骨髄性白血病で亡くした息子、俊哉、との深い関係が浮き彫りに…

自分の生活を取り巻く人々との関係において、そのかわりあい、交わり、支えあい、の中にあること自体が、つまるところは自分の人生の生きがい、糧となっていくことを考えさせられる、腹わたにジーンとした余韻が残る映画です。

「あなたが毎日を生きるよりどころは何でしょうか？」「生きがいは何でしょうか？」友達ですか？それとも恋人？妻？子供？家族？ペット？いや、あなた自身の仕事ですか？夢？希望？趣味？それともお金？人それぞれ、十人十色でしょうが、即答できる人は少ないのではないのでしょうか？

少し寂しい言い方にはなりますが、人は誰でも1人で生まれて1人で死んでいきます。しかし、生きている間は1人ではありません。

この映画を通して、自分を取り巻くさまざまな人達との日常の「ふれあい」「感じあい」の大切さ、素晴らしさを感じることができると思います。



ふれあいの輪をひろげよう!!

第20回“みんなと一緒に”

福祉とボランティア活動展

●開催日 10月18日(土) 13:00~16:00・19日(日) 10:00~15:30

●会場 一宮スポーツ文化センター(1F・2F・3F・4F)一宮市真清田1-2-30(真清田神社西)

主な催し物



1階

共同募金 啓発ポスター・書道展

- 共同募金ポスター・書道入賞者表彰式
(18日回 14:00~)

模擬店

- カレーライス・おでん・ぜんざいなどの販売
(19日回 10:30~14:00)
- みたらし・ポップコーンなどの販売
(18日回 13:00~15:30)
(19日回 10:30~14:00)

おもちゃ図書館コーナー

おもちゃで楽しく遊びましょう。

福祉機器展

介助用品等の展示

ふれあい餅つき大会

(19日回 14:30~)

盲導犬PRコーナー

(19日回 10:00~12:30)

ボランティアグループ 活動発表会

(18日回 13:30~) (19日回 10:30~)

1階及び2階

福祉団体活動紹介展

2階

福祉施設・行政活動紹介展

ふれあいバザー

- 障害者のみなさんが作った製品、ボランティア
が持ち寄った手芸品や不用品の即売会

3階

ボランティアグループ活動紹介展

体験コーナー

手話・点訳・朗読・車いす・高齢者擬似・
障害者パソコンを体験しましょう。
※体験コーナーを2箇所以上まわられた方は、
ビンゴゲームに参加できます。

4階

福祉推進校、児童施設・団体活動紹介展

ぬりえ受付 ※幼児・児童対象

ビンゴゲーム大会

(18日回 15:00)(19日回 11:30・14:00)
※1人1回限り

風船つり・輪投げ

クイズラリーにちょうせん!

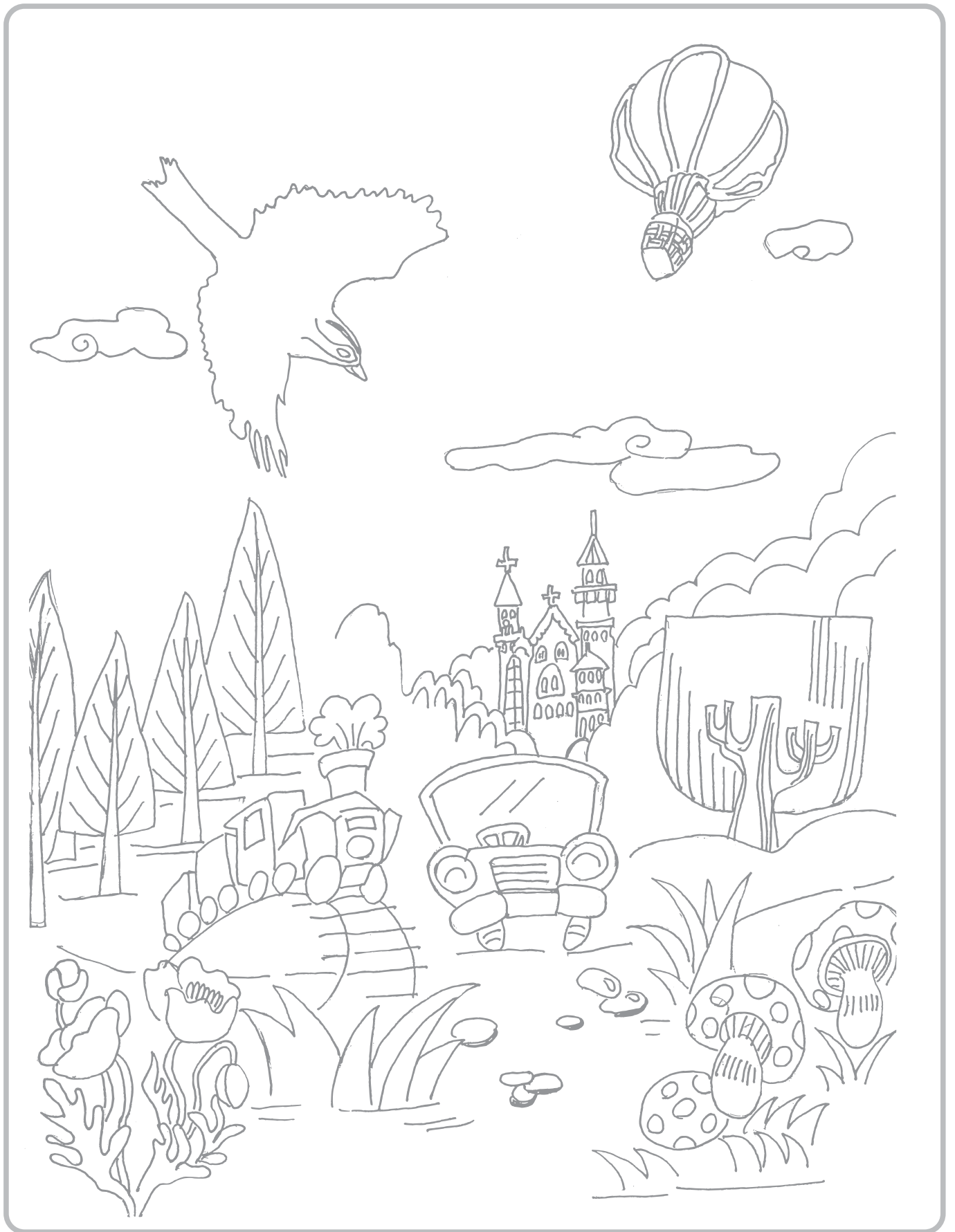
会場内の10カ所でクイズに答えて下さい。

- ☆参加者全員にジュースをおわたします。
- ☆8問以上正解された幼児~高校生の方には次のおたのしみがあります。

ビンゴゲーム 風船つり 輪投げ

のいずれかに参加できます。

※都合により催し物の一部が変更になる場合があります。



ようじ・じどうのみなさんへ
きれいにいろをぬってかいじょう(4かい)に
もってきてね! プレゼントがあるよ

※プレゼントはなくなりしたい、しゅうりょうします

なまえ

福祉とボランティア活動展

開催の様子

写真は昨年のもので



聴覚パソコン体験コーナー



ふれあい餅つき大会



盲導犬コーナー

※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

入場無料

ぜひご来場ください。

先着入場者

500人 (両日とも)
粗品進呈!!



社会福祉法人 一宮市社会福祉協議会 本部

〒491-0847 一宮市大和町宮地花池字中道9番地16

TEL <0586> 24-2940 (代表) FAX <0586> 72-5022

ホームページ <http://www.138sk.org>

尾西支部

〒494-8601 一宮市東五城字備前12番地
(一宮市役所尾西庁舎東館4F)

TEL <0586> 63-4800

FAX <0586> 61-2970

木曾川支部

〒493-0001 一宮市木曾川町黒田字西沼51番地
(一宮市高齢者生きがいセンター内)

TEL <0586> 87-2000

FAX <0586> 86-0309

本紙は目の不自由な方のためにテープに録音し貸出しており、点字版広報も配布しております。ご希望の方は本部まで